

## Cisco Unified Presence 6.0

シスコ ユニファイド コミュニケーションは、音声、ビデオ、データ、モビリティ製品およびアプリケーションで構成される包括的な IP コミュニケーション システムです。シスコ ユニファイド コミュニケーションを利用することによって、より効果的で安全かつパーソナルなコミュニケーションが実現し、売上と利益の両方に直接的な効果が現れます。このシステムによって新しい形のコミュニケーションが実現し、人と人の距離が縮まります。ユーザはどこに移動してもビジネスを遂行でき、あらゆる場所がセキュリティで保護され、いつでもどこでも必要なときに情報を手に入れることができます。シスコ ユニファイド コミュニケーションは、ネットワーク インフラストラクチャ、セキュリティ、モビリティ、ネットワーク管理製品、ライフサイクル サービス、柔軟な導入と管理オプションのアウトソーシング、エンドユーザとパートナー向けのファイナンス パッケージ、およびサードパーティのコミュニケーション アプリケーションを含む統合ソリューションです。

Cisco Unified Presence は、シスコ ユニファイド コミュニケーションの環境を最大限に活用するためのコンポーネントです。Cisco Unified Presence は、ある特定の時点に電話などのコミュニケーション デバイスを使用しているかどうかなど、ユーザのステータスに関する情報を収集します。また、Web コラボレーションやテレビ会議がアクティブになっているかどうかなど、ユーザが利用可能なコミュニケーション手段に関する情報も収集します。Cisco Unified Presence によってキャプチャされた情報に基づき、Cisco Unified Personal Communicator や Cisco Unified Communications Manager (以前の Cisco Unified CallManager) などのアプリケーションは、最も効果的なコラボレーティブ コミュニケーションを決定します。これにより、社内のコミュニケーションが効率化され、社員の生産性が向上します。

### 製品概要

Cisco Unified Presence は、Session Initiation Protocol (SIP) テクノロジーを利用して、エンタープライズ環境で新しい音声サービスをサポートします。SIP は、さまざまな機能やサービスに適用されるセッションの確立および制御のためのコア セットを提供し、この機能を使うことで音声ネットワークを拡張できます。また、Cisco Unified Presence には、コア SIP のサポート以外にも、SIP for Instant Messaging and Presence Leveraging Extensions (SIMPLE) テクノロジーを利用した機能があります。この機能によって、Cisco Unified Presence はインスタント メッセージングとプレゼンスの両方をサポートします。

Cisco Unified Presence は、SIP プレゼンス エンジンと SIP プロキシ機能で構成されます。プレゼンス エンジンは、ユーザのプレゼンスに関する情報 (通話中、アイドル、不在、応対可能など) のほかに、ユーザが利用可能なコミュニケーション手段に関する情報 (音声、ビデオ、インスタント メッセージング、Web コラボレーションをサポート可能かどうかなど) を収集し、ユーザごとにデータをリポジトリに蓄積します。このリポジトリには、各ユーザが利用しているアプリケーションやコミュニケーション ツールを使ってアクセスします。独自のユーザ ルールおよびプライバシーを適用できるので、権限を持つアプリケーションとユーザのみがプレゼンス情報にアクセスするように設定できます。SIP プロキシ機能を使用すると、企業全体でプレゼンスと通常の SIP メッセージングの両方を、効率的かつ正確にルーティングできます。

Cisco Unified Presence は、さまざまなデスクトップ クライアントやアプリケーションと密接に統合されます。Cisco Unified Presence を使用すると、Cisco Unified Personal Communicator (シス

このエンタープライズ デスクトップ クライアント)は、クリック ツー ダイアルの機能以外に、音声、ビデオ、および Web コラボレーションなどのさまざまな機能を実行できます。さらに、Cisco Unified Presence は、Cisco Unified Communications Manager に接続された Cisco Unified IP Phone にコア インスタント メッセージング サービスも提供します。また、Cisco Unified Presence は、IBM Sametime や Microsoft Office Communicator などのエンタープライズ デスクトップ アプリケーションとの相互運用性もサポートしています。したがって、これらのデスクトップ アプリケーションが、Cisco Unified Communications Manager でサポートされている Cisco Unified IP Phone でも動作するようになります。

## 主な機能と利点

### 標準ベースの SIP または SIMPLE ネットワーク インターフェイス

Cisco Unified Presence は、SIP または SIMPLE に対応したすべてのアプリケーションまたはネットワークに、標準ベースのピアリング環境を提供します。実際には、プレゼンス エンジンに保存されているユーザ ステータスを、IETF 標準を使用して要求し、ステータスとプレゼンスを共有します。SIP および SIMPLE 標準は、受信したメッセージングを定義して、ステータス要求を開始および保存し、適切な応答を返します。導入されているサービスのニーズに応じて、プレゼンス エンジンではステータス情報を収集および配布できます。

このようなインターフェイスの実装によって、シスコ パートナーがシスコ ユニファイド コミュニケーション ユーザ用に構築した多数の付加価値サービスを相互運用させるための標準的な方法が提供されます。

### Cisco Unified Applications Environment のインターフェイス

Cisco Unified Applications Environment は、お客様が複雑なプログラミング言語やインターフェイスを理解していなくても、カスタム IP Phone アプリケーションをすばやく作成および展開できるメカニズムを提供します。Cisco Unified Applications Environment で開発されたアプリケーションは、ユーザの到達可能性、デバイスのアベイラビリティ、ユーザのステータスといった情報をプレゼンス エンジンとの間で交換できます。

### Cisco Unified Personal Communicator のネットワーク インターフェイス

Cisco Unified Presence 6.0 では、Cisco Unified Personal Communicator 1.2 以上のコア機能をサポートしています。これには、インスタント メッセージング、プレゼンス情報、コンタクトの保存、および個別のルールの設定などの機能があります。また、Cisco Unified Presence から電話を操作したり、クリック ツー ダイアル サービスを監視することもできるようになります。安全性の高い環境により、ユーザのパスワード、ネットワーク接続情報、個人の電話帳などの個人情報の整合性が確保されます。構成プロファイルが変更されると、ノーティフィケーション サービスから Cisco Unified Personal Communicator ユーザに通知が送信されます。

### Cisco IP Phone Messenger のネットワーク インターフェイス

Cisco Unified Presence に付属する Cisco IP Phone Messenger サービスは、プレゼンスに対応した電話帳を備えたインスタント メッセージング クライアントを Cisco Unified IP Phone に提供します。リアルタイムのコラボレーション機能により、電話のユーザは PC の前にいなくても、社員のプレゼンス ステータスを即座に確認できます(図 1)。また、短いテキスト メッセージを送受信することもできます。メッセージの多くは、語句や文章のリストから選択できるため、電話機のキーパッドにメッセージを入力する手間を省けます(図 2)。メッセージの受信者は、メッセージに応答するか、あ

るいは Dial ソフトキーを押すことにより、コール バックできます。送信者は番号を調べたりダイヤルする必要はありません(図 3)。

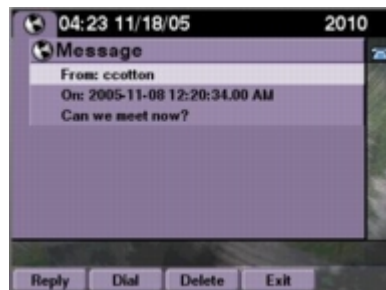
図 1 Cisco IP Phone Messenger の電話帳



図 2 作成済みのメッセージの選択



図 3 Cisco Unified IP Phone でのインスタントメッセージの受信



Cisco IP Phone Messenger クライアントの機能は、次のとおりです。

- Skinny Client Control Protocol (SCCP) モードでの Cisco Unified IP Phone 7905G、7906G、7911G、7912G、7920、7940G、7941G、7941G-GE、7960G、7961G、7961G-GE、7970G、および 7971G と Cisco IP Communicator の各モデルのサポート、SIP モードでの Cisco Unified IP Phone 7906G、7911G、7941G、7941G-GE、7961G、7961G-GE、7970G、および 7971G と Cisco IP Communicator の各モデルのサポート
- 対応可能、通話中、通話中(割り込み可能)、着信拒否、外出中、休暇、ログオフ表示、または対応不可の各ユーザ ステータスを手動で設定
- Cisco Unified Personal Communicator を使用している場合、電話機のアクティビティと PC のアクティビティに基づいて、プレゼンス ステータスを表示する電話帳(ユーザごとに最大 100 件設定可能)

- 警報音と画面表示(電話機のメッセージ ウェイティング インジケータ ライトの点滅)によって、電話機のディスプレイに表示されるインスタント メッセージの受信機能
- 1つのボタンでインスタント メッセージの送信者にコールバック
- 受信したインスタント メッセージの表示と消去機能
- インスタント メッセージの作成または応答用の設定済みのメッセージ

#### Microsoft Outlook 予定表とミーティング通知の統合

Cisco Unified Presence は、ユーザのアベイラビリティを公開するときに、Microsoft Outlook のフリービジー データを組み込みます。この機能により、エンド ユーザは、アベイラビリティとステータス情報を自動的に保持できます。Cisco IP Phone Messenger サービスにログインしているユーザは、その日のミーティングのリストの表示、ミーティング通知の受信、参加者リストの表示、1回クリックして参加する機能による電話会議への参加が可能です。この機能を使用するには、Microsoft Exchange Server へのゲートウェイ接続を確立する必要があります。

#### モビリティ機能の拡張

Cisco Unified Communications Manager に接続されたデュアル モード電話(Wi-Fi および GSM)を使用するモバイル ユーザは、Cisco Unified Presence によってモバイル デバイスのステータスを共有できます。モバイル デバイスに設定されている情報(通話中、アイドル、および着信拒否)が、Cisco Unified Presence 環境のユーザに自動的に表示されます。

#### IBM Sametime との相互運用性

Cisco Unified Presence は、IBM Sametime 7.5 クライアントとシスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションを統合します。Sametime ユーザは、クリック ツー コール機能を使用して Cisco Unified IP Phone でコールを開始できます。この統合により、Sametime ユーザは、バディ リストに設定されているユーザの Cisco Unified IP Phone ステータスを受信することもできます。この機能を使用するには、IBM Sametime Server へのゲートウェイ接続を確立する必要があります。

#### Microsoft Office Communicator との相互運用性

Cisco Unified Presence を使用すると、Microsoft デスクトップ環境のユーザは、Cisco Unified Communications Manager に接続された Cisco Unified IP Phone と相互運用できます。Cisco Unified Presence Server は、Microsoft Office Communicator のクリック ツー ダイアルおよび電話機のモニタ機能と、関連するすべての機能をサポートしています。相互運用性を有効にするには、Cisco Unified Presence で Microsoft Office Communicator 機能をアクティブ化し、Microsoft Office Communicator の使用を希望するユーザを識別します(Microsoft Office Communicator でサポートされるすべての要件と機能のリストについては、Microsoft の仕様を参照してください)。

#### Cisco Customer Voice Portal 用の SIP プロキシ サービス

Cisco Unified Presence は、Cisco Customer Voice Portal 4.0 以上の大規模な展開をサポートするために必要な SIP プロキシ サービスを提供します。Cisco Unified Presence を使用して Cisco Customer Voice Portal ダイアル ブランを集中させることで、シスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションの初期設定にかかる時間と継続的な管理を軽減できます。ハイ アベイラビリティが必要な場合、冗長構成の Cisco Unified Presence をインストールすることもできます。

## 製品のアーキテクチャと機能

### ソフトウェア構造

Cisco Unified Presence は、Cisco Unified CallManager 6.0 と同じプラットフォーム インフラストラクチャを使用し、Cisco Unified Communications Manager 6.0 と共通のアプライアンス モデルが適用されます。Cisco Unified Presence は 1 つのソフトウェア エンティティで、GUI(グラフィカル ユーザ インターフェイス)を使用した管理機能へのアクセスが可能であり、他のシスコ製品と同様の CLI(コマンドライン インターフェイス)で初期設定とインストールが実行できます。情報の取得は、Cisco AVVID Extensible Markup Language(XML)Layer (AXL)や Simple Object Access Protocol(SOAP)などの標準インターフェイスを使用して行われます。

Cisco Unified Presence 6.0 は、Cisco Media Convergence Server(MCS)7825、7835、または 7845 にロードして、スタンドアロン アプリケーションとして実行します。Cisco Unified Presence は、同じハードウェア上で他のシスコ アプリケーションと共存させることはできません。

### 保守性

Cisco Unified Presence では、Cisco Unified Communications Manager のサービサビリティを活用できます。さらに、Cisco Unified Presence は、次の機能も備えています。

- **アラーム** — プレゼンス エンジンと SIP プロキシ コンポーネントは、さまざまな障害や予期しない動作に対応したアラーム機能を装備しています。また、Cisco IP Phone Messenger サービスは、異常を識別するためのアラーム機能を備えています。
- **パフォーマンス カウンタ** — プレゼンス エンジンと SIP プロキシ コンポーネントをサポートし、Cisco Unified Presence を介して送信された実際のサブスクリプション、通知、登録、およびインスタント メッセージの数などのメトリックを追跡するためのオブジェクトとカウンタが定義されています。
- **デバッグおよびトレース ユーティリティ** — 特定のトレース データを記録、デバッグ、および分析するための System Diagnostic Interface(SDI)トレース機能がサポートされています。
- **サービス アクティベーション** — Cisco Unified Presence のすべてのコンポーネントとサービスは、起動、停止、および再起動ができます。コンフィギュレーション エージェントなどのコア ネットワーク コンポーネントは、システムのブート時に自動的に起動されますが、プレゼンス エンジンや SIP プロキシなどの機能は、手動のアクティベーションによって起動する必要があります。
- **モニタリング** — Real Time Monitoring Tool(RTMT)は、すべてのアラームに関する情報以外に、トレースとデバッグに関する情報も提供します。

### セキュリティ

Cisco Unified Presence 6.0 のセキュリティ モジュールは、内部環境のセキュリティ以外に、Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unified Personal Communicator、および外部アプリケーション間の外部セキュリティにも対応します。主な機能は次のとおりです。

- **プラットフォームのセキュリティ** — Cisco Unified Presence および Cisco Unified Communications Manager 6.0 内の共通インフラストラクチャに対して定義されるアプライアンス モデルには、プラットフォームにアクセスするための Secure Shell(SSH) Protocol/Secure File Transport Protocol(SFTP)以外に、管理アプリケーションにアクセスするための HTTPS も含まれています。

- **内部アプリケーションのセキュリティ** — Cisco Security Agent は、基本的なアプリケーション セキュリティとして Cisco Unified Presence をサポートしています。
- **IP シグナリングと伝送のセキュリティ** — IP シグナリングと伝送のセキュリティは、Transport Layer Security (TLS) および IP Security (IPSec) によってサポートされます。

#### 管理インターフェイス

サポートされている管理機能は、次のとおりです。

- システム データとデフォルトのエンドユーザ データをプロビジョニングするためのシステム管理者 GUI
- エンドユーザを作成するための Bulk Administration Tool
- エンドユーザ サービス データをプロビジョニングするためのエンドユーザ GUI

#### SIP および SIMPLE のプレゼンス機能

サポートされているプレゼンス機能は、次のとおりです。

- SIMPLE コア機能 (RFC 2778 および 2779)
- プレゼンスのサブスクライブ
- プレゼンスの通知
- プレゼンスの公開
- ウォッチャー情報とウォッチャー情報テンプレート パッケージ
- プレゼンス イベント パッケージ
- 登録イベント パッケージ
- リソース リスト サブスクリプション
- プレゼンス データ情報の形式と拡張子
- 豊富なプレゼンス拡張機能
- 到達可能性ルールとフィルタリング
- クラスタ間ルーティング

#### SIP プロキシの機能

サポートされている SIP メッセージのプロキシの機能は、次のとおりです。

- SIP コア プロキシ機能 (RFC 3261)
- インスタント メッセージ ルーティング
- メソッドベースとイベントベースのルーティング
- DNS SRV (Domain Name System Service) 記録機能
- アサートされたアイデンティティ
- 転送表示

#### 各国語対応

Cisco Unified Presence 6.0 では、英語、日本語、アラビア語(クウェート、オマーン、サウジアラビア)、ブルガリア語、カタルーニャ語、中国語(中国、香港、台湾)、クロアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、フランス語(ヨーロッパ)、フィンランド語、ドイツ語、ギリシャ語、ヘブライ語、ハンガリー語、イタリア語、韓国語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語(ヨーロッパ、ブラジル)、

ルーマニア語、ロシア語、セルビア語、スロバキア語、スロベニア語、スペイン語(ヨーロッパ)、およびスウェーデン語がサポートされています。タイ語とトルコ語のサポートは、Cisco Unified Presence 6.1 の次のリリースで追加される予定です。

## 製品仕様

表 1 に、製品仕様を示します。

表 1 製品仕様

項目	規格
製品の互換性	Cisco MCS 7825、7835、または 7845 プラットフォーム
プロトコル	SIP、SIMPLE、HTTPS、AXL/SOAP、SNMP(簡易ネットワーク管理プロトコル)、CLI、TLS、Quick Buffer Encoding(QBE)
接続	IP
機能	プレゼンス、SIP プロキシ、Cisco IP Phone Messenger、Cisco Unified Personal Communicator、Microsoft Live Communications Server 2005 との相互運用性
メモリ	2 GB 以上
信頼性とアベイラビリティ	Cisco MCS 冗長プラットフォームによるハイ アベイラビリティ
プログラミング インターフェイス	SIP および SIMPLE

## システムの容量

Cisco MCS プラットフォームには、Cisco Unified Presence ソフトウェアが必要です。表 2 に示すユーザ サポートレベルは、サービスと機能によって異なります。

表 2 システム容量

Cisco MCS プラットフォーム	ユーザ サポート	冗長性モード(Cisco MCS × 2)
Cisco MCS 7825	1000	2000
Cisco MCS 7835	2000	4000
Cisco MCS 7845	5000	10,000

## 発注情報

シスコ製品の購入方法の詳細は、シスコの代理店にお問い合わせいただくか、シスコの Web サイトにある[「購入案内」](#)を参照してください。

## Cisco Unified Presence ソフトウェア

コア サービスのサポートを提供するには Cisco Unified Presence ソフトウェアが必要です(表 3)。Cisco MCS 7825、7835、および 7845 プラットフォームで同一のソフトウェア製品番号が使用されます。

表 3 Cisco Unified Presence ソフトウェア

製品番号	説明
SW-CUP6.0-K9=	Cisco Unified Presence 6.0 アプリケーション ソフトウェアのライセンス
CUP6.0-U-K9=	UPS 1.0 から CUP 6.0 へのソフトウェア アップグレード
CUP6.0-K9-NFR	SW Cisco Unified Presence Server 6.0 デモ版(再販対象外)

### Cisco Unified Presence ハードウェア

Cisco Unified Presence は、表 4 に示す Cisco MCS 7825、7835、および 7845 プラットフォームにインストールできます。

表 4 Cisco Unified Presence ハードウェア

製品番号	説明
MCS-7825-I3-IPC1	Cisco MCS 7825-I3(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7825-H3-IPC1	Cisco MCS 7825-H3(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7825-I2-IPC1	Cisco MCS 7825-I2(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7825-H2-IPC1	Cisco MCS 7825-H2(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7825-I1-IPC1	Cisco MCS 7825-I2(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7825-H1-IPC1	Cisco MCS 7825-H2(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7835-I2-IPC1	Cisco MCS 7845-I2(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7835-H2-IPC1	Cisco MCS 7845-H2(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7835-I1-IPC1	Cisco MCS 7825-I1(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7835-H1-IPC1	Cisco MCS 7825-H1(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7845-I2-IPC1	Cisco MCS 7835-I1(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7845-H2-IPC1	Cisco MCS 7835-H1(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7845-I1-IPC1	Cisco MCS 7845-I1(Cisco Unified Presence 6.0 用)
MCS-7845-H1-IPC1	Cisco MCS 7845-H1(Cisco Unified Presence 6.0 用)

### Cisco Unified Communications Manager デバイス ライセンス

Cisco Unified Communications Manager 内のプレゼンス対応ユーザには、デバイス ライセンスが 1 つ必要です(表 5 を参照)。

表 5 プレゼンス対応ユーザのデバイス ライセンス

製品番号	説明
LIC-CM-DL-10=	CallManager デバイス ライセンス、10 ユニット
LIC-CM-DL-100=	CallManager デバイス ライセンス、100 ユニット
LIC-CM-DL-500=	CallManager デバイス ライセンス、500 ユニット
LIC-CM-DL-1000=	CallManager デバイス ライセンス、1,000 ユニット
LIC-CM-DL-5000=	CallManager デバイス ライセンス、5,000 ユニット
LIC-CM-DL-10000=	CallManager デバイス ライセンス、10,000 ユニット
LIC-CM-DL-25000=	CallManager デバイス ライセンス、25,000 ユニット
LIC-CM-DL-50000=	CallManager デバイス ライセンス、50,000 ユニット
LIC-CM-DL-100000=	CallManager デバイス ライセンス、100,000 ユニット
LIC-CM-DL-500000=	CallManager デバイス ライセンス、500,000 ユニット

### シスコ ユニファイド コミュニケーションのサービスおよびサポート

シスコシステムズとパートナーは、シスコのライフサイクル サービスの考え方を活用して、シスコ ユニファイド コミュニケーション システムをサポートするための幅広いエンドツーエンド サービスを提供しています。これらのサービスは、IP コミュニケーション ソリューションの構築、運用、および最適化に効果のある手法を基にしています。たとえば、早期段階に計画サービスおよび設計サービスを活用すると、厳しいスケジュール要件を満たすことができ、導入作業中のネットワークの停止を最

小限に抑えます。運用サービスを使用すると、専門家の技術サポートによって通信の中断リスクを軽減できます。最適化サービスを使用すると、ソリューションのパフォーマンスが向上し、運用効率が高まります。シスコとそのパートナーは、耐障害性の高い統合型ネットワークの構築および維持に役立つシステムレベルのサービスおよびサポートを提供し、企業ニーズに対応しています。

### 関連情報

Cisco Unified Presence の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/product/hs/iptel/ups/>

©2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0704R)  
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



#### シスコシステムズ株式会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先(シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-092-255 (通話料無料)

電話受付時間：平日10:00～12:00、13:00～17:00

#### お問い合わせ先